

基礎教育科目〔全学共通〕

授業科目区分	授業科目名	ナンバリング	科目種別	単位	1. 科目の目的	2. 科目の到達目標	3. 科目の目指す5つの目標：5つの基礎力と本学のDPで目指す能力等					備考
							①知識・理解	②思考・判断	③関心・意欲	④態度・規律	⑤技能・表現	
							①	②	③	④	⑤	
TIUコア科目	大学生生活デザイン演習	G-SEM101	演習	2	多様な他者との関わりを通じて、コミュニケーション能力を高め、自分の大学生活をデザインする	大学生活について理解し、さまざまな人のなかで自分の意見を伝えたり、主体的に行動ができる	○	○	◎	◎	◎	
	初年次演習	G-SEM101	演習	2+2	大学での学びの基本を理解し、社会や世界を理解するための基礎力を磨き、仲間を作る	学修スキルと主体的学びの修得、進路・キャリアの理解、責任ある社会人の基礎養成ができる	○	◎	○	○	◎	
	ICT基礎	G-INF101	実習	2	パソコンの基本操作と情報セキュリティについて理解する	レポートの作成やプレゼンテーションに役立つ基本ソフトの操作を習得し、情報セキュリティ能力を身につける	◎	○	◎	○	◎	
人間と文化	哲学	G-OHM111	講義	4	世界と自分のあり方について考え、政治や経済のもととなる考え方を考える	人間が世界のなかで存在するというこの基本となる考え方が理解できる	◎	○	○	○	○	
	倫理学	G-OHM121	講義	4	善悪や不正など社会の仕組みと人のあり方について理解する	実際に社会で出会うさまざまな倫理的な問題に対処できるような基本的な考え方を習得する	◎	◎	○	○	○	
	芸術論	G-OHM104	講義	4	社会における芸術について理解し、生活に活かせる芸術の基礎を学ぶ	美術や音楽の体験を通じて、現代社会において芸術がもつ力を理解する	◎	○	◎	○	○	
	文学	G-LIT101	講義	4	文学や映画等を通じて、芸術としての物語のあり方を理解する	文学作品や映像作品を読み解く能力を身につける	◎	◎	○	○	○	
	ことば学入門	G-LNG101	講義	4	人間の思考や文化を形成することばや文字について理解を深める	ことばを客観的に説明することができるようになり、メディアリテラシーの基礎を身につける	◎	◎	○	○	○	
	アジア・アラブ史	G-OHM101	講義	4	アジアとアラブの文化や歴史について理解を深める	アジアの歴史を地域のものとしてではなく世界的な規模のものとして再構築できる	◎	○	○	○	○	
	アメリカ・ヨーロッパ史	G-OHM102	講義	4	アメリカとヨーロッパの文化や歴史について理解を深める	欧米の歴史を流れとして理解し、現代の社会を流れに位置づけることができる	◎	○	○	○	○	
	日本史	G-OHM114	講義	4	日本の歴史について、幕末以降の近代史を中心として理解を深める	日本の歩んできた道を近代の諸国との関係のなかで理解する	◎	○	○	○	○	
	地理学概論	G-OHM110	講義	4	自然地理学と人文地理学の両方の観点から、地域について理解を深める	地域固有の自然環境や文化、経済などを総合的に捉えることができる	◎	○	○	○	○	
	人文地理学	G-OHM108	講義	4	人口や村落、文化や民族、環境などの問題について理解を深める	地域によって異なる生活様式を人口変動や文化等から捉えることができる	◎	○	○	○	○	
	日本の文化	G-OHM117	講義	4	日本文化を支える日本語について理解を深めることで、文化を捉え直す	日本におけるさまざまな文化に対する理解を深めることができる	◎	○	○	○	○	
	異文化概論	G-OHM103	講義	4	異文化理解の基礎を学びながら、自分たちの文化への理解も深める	異文化に対する多角的視野や積極的態度を身につける	◎	○	○	○	○	
	文化人類学	G-OHM118	講義	4	人間の生活を可能にする多様な文化的・社会的なしくみを理解する	現代世界の多様な人間現象や異文化に対する視点を身につける	◎	○	○	○	○	
	Introduction to American Society	G-SOC101	講義	4	To study American culture and society by analyzing traditional and contemporary American values	To demonstrate the knowledge learned through active learning in an individual or group presentation	◎	◎	○	○	○	
	Life & Tradition in America	G-SOC102	講義	4	To gain basic knowledge of American lifestyle and traditions	To become familiar with American lifestyles and traditions through cooperative learning (four-skill activities)	◎	◎	○	○	○	
	現代社会	法学	G-LAW103	講義	4	社会で役立てるための法学に関する基礎的な知識を修得し、批判的考察の習慣を身につける	社会で起る様々な法律問題をとりあげ、こうしたトラブルに直面した際の解決方法を考えられる	○	○	◎	○	○
憲法		G-LAW101	講義	4	憲法のしくみを理解し、国家／国民とは何かのテーマを追求することで日本国民としての自覚を持つ	具体的な事件・事例に触れて考察することにより、自分たちの国の憲法をより深く理解できる	○	◎	○	○	○	
政治学		G-POL101	講義	4	様々な異なる政治現象をとりあげながら、その背後に潜む普遍性・一般理念を追求する	個人と社会の間の政治現象の諸形態を理解し、自分がそれに対していかに主体的に参加できるかを認識する	○	◎	○	○	○	
経済学		G-ECN101	講義	4	経済学の基礎となるミクロ経済学とマクロ経済学について学ぶ	経済行動や経済政策について理解を深め、自分がどのように経済と関係しているかを認識する	○	◎	○	○	○	
社会学		G-SOC106	講義	4	社会学の基本的な歴史と概念を学ぶ	社会学の概念を用いて、自分たちの社会を認識することができる	○	◎	○	○	○	
現代の社会		G-SOC104	講義	4	現代社会を分析するための方法とスキルを学ぶ	さまざまな問題を抱える現代社会において、自分が社会とどのように関連しているのかを認識する	◎	○	○	○	○	
心理学概論		G-PSY103	講義	4	心理学のさまざまな分野における基本的な概念と流れを学ぶ	心理学の基本的用語について正確な知識を得て、日常の体験を心理学の理論に基づいて捉え直すことができる	◎	○	○	○	○	
自然科学と環境	自然科学概論	G-SCI103	講義	4	自然科学の基礎となる物理的な現象について理解する	音や光、エネルギーなどの科学的知識を理解することができる	○	◎	○	○	○	
	環境と自然	G-SCI102	講義	4	現代社会における生活環境上の問題を理解する	薬物や温暖化など環境の問題がいかに自分たちの生活と関わっているのかを理解できる	◎	○	○	○	○	
	科学思想史	G-SCI101	講義	4	社会の発展を支えてきた科学技術とその背景となる科学思想について理解する	科学の発展を歴史的流れの中から捉え直すことができる	○	◎	○	○	○	
	統計学入門	G-SCI106	講義	4	統計学における基礎的なスキルを習得することができる	データの見方やまとめ方を学び、基礎的な統計処理ができる	○	◎	○	○	○	
健康とスポーツ	情報処理の基礎	G-INF102	講義	4	コンピュータのハードウェアやソフトウェアの基本的な理論を理解する	コンピュータが動作する基本的な原理を理解し、情報処理の可能性について認識する	◎	○	○	○	○	
	健康・スポーツ科学	G-HES101	講義	4	健康科学やスポーツ科学の基本的な理論を理解する	健康やスポーツに関する正しい理解を身につけ、日常生活で実践することができる	◎	○	◎	○	○	
	健康・スポーツ実技	G-SPE101	実習	1	スポーツの競技を実践し、その基礎となる理論を理解する	各競技の基本的な理論を理解し、他者との試合などを正しく実践することができる	○	○	◎	◎	◎	



その他の 外国語	スペイン語入門	L-SPN101	実習	2	スペイン語の文字と発音を学び、簡単な会話を習い、初歩の文法を理解する	スペイン語の基本的な単語を学習し、簡単な文章を読み、日常の挨拶ができる			○	○	◎	
	実践スペイン語	L-SPN102	実習	2	基礎的なスペイン語のコミュニケーション能力を修得する。	初歩的なスペイン語を話し、読み、書くことができる			○	○	◎	
	中国語入門	L-CHN101	実習	2	中国語の文字と発音を学び、簡単な会話を習い、初歩の文法を理解する	中国語の基本的な単語を学習し、簡単な文章を読み、日常の挨拶ができる			○	○	◎	
	実践中国語	L-CHN102	実習	2	基礎的な中国語のコミュニケーション能力を修得する。	初歩的な中国語を話し、読み、書くことができる			○	○	◎	
	ハングル入門	L-KRE101	実習	2	ハングルの文字と発音を学び、簡単な会話を習い、初歩の文法を理解する	ハングルの基本的な単語を学習し、簡単な文章を読み、日常の挨拶ができる			○	○	◎	
	実践ハングル	L-KRE102	実習	2	基礎的なハングルのコミュニケーション能力を修得する。	初歩的なハングルの話し、読み、書くことができる			○	○	◎	
	ロシア語入門	L-RSA101	実習	2	ロシア語の文字と発音を学び、簡単な会話を習い、初歩の文法を理解する	ロシア語の基本的な単語を学習し、簡単な文章を読み、日常の挨拶ができる			○	○	◎	
	アラビア語入門	L-ARB101	実習	2	アラビア語の文字と発音を学び、簡単な会話を習い、初歩の文法を理解する	アラビア語の基本的な単語を学習し、簡単な文章を読み、日常の挨拶ができる			○	○	◎	

※ 言語科目は学部（一部学科）により科目が指定されているため備考欄に注記をいれてあります。  
(注1) グローバル・コースに登録した学生のみ履修することができる

# 基礎教育科目〔全学共通〕

～つづき～

授業科目区分	授業科目名	ナパリンク	科目種別	単位	1. 科目の目的	2. 科目の到達目標	3. 科目の目指す5つの目標:5つの基礎力と大学のDPで目指す能力等				
							①知識・理解	②思考・判断	③関心・意欲	④態度・規律	⑤技能・表現
言語スキル科目 留学生日本語	アカデミック日本語I	L-JPN121	実習	2	読み書き能力の増強を中心とした学習で、母語話者と遜色のない日本語力の習得を目指す。	授業での教育・学習を通じて学生がどのような学修成果の達成を目指し、何を到達目標とするか。	幅広い知識・教養、基礎的学修力・理解力	思考力・判断力、課題の発見・分析・解決力	汎用的能力向上、社会への関心、意欲の向上	自主性・積極性・やりぬく力、自己規律の修得	社会人能力：コミュニケーション、チームワーク等
	アカデミック日本語II	L-JPN202	実習	2	読み書き能力の増強を中心とした学習で、母語話者と遜色のない日本語力の習得を目指す。	教科書その他に新書や新聞などの論説文・報告文なども使用し、各自の専門学習の基礎となる語彙表現を習得および専門分野の文章作成を目指す。	◎	○	○	◎	○
	日本語ワークショップI	L-JPN122	実習	2	表現力・コミュニケーション力の増強を中心とした多角的な学習で、母語話者と遜色のない日本語力の習得を目指す。	グループワークの中で、大学生として必要な総合的な日本語の理解力(読解力・聴解力)および表現力(発表力・作文力)の向上を目指す。	○	◎	○	◎	◎
	日本語ワークショップII	L-JPN203	実習	2	表現力・コミュニケーション力の増強を中心とした多角的な学習で、母語話者と遜色のない日本語力の習得を目指す。	「ワークショップ」形式で、ピア学習を重視し、日本語の4技能(話す・聞く・書く・読む)およびコミュニケーション力を磨くことで主体的学習力・協同作業力・思考力などの増強を目指す。	○	◎	○	◎	◎
	ビジネス日本語	L-JPN301	実習	2	日本での就職に必要な日本語力を総合的に修得する。講義形式授業を行った後、学生はペアやグループで実践練習を行い、発表をする。	日本での就職に必要な日本語力および入社以降のビジネスシーンで約にたつような実践的日本語の日本での就職に必要な総合的な日本語コミュニケーション力を目指す。	○	○	○	◎	◎
キャリア形成支援科目	インターンシップ入門	C-ISP101	実習	2	インターンシップ実習で企業や行政機関・NPOなどにおいて、自らのキャリアに関連した就業体験を行うための事前学習を実施する。	社会人マナー、コミュニケーション・プレゼンテーション能力向上、エントリーシート作成、ビジネス文書の作成などができるようになる。		○	◎		◎
	インターンシップ(体験型) (注2)	C-ISP201	実習	1	比較的短期のインターンシップに参加し、企業体験を通じて就職活動への理解を深め、その体験を学業に生かす。	企業で働くとはどういうことか、その企業はどんなところか、業界や業種の仕事はどんなものかなど、具体的に職業を知ることができる。			◎		◎
	インターンシップ(実践学修型) (注3)	C-ISP202*4, 207	実習	3	実践的な就業体験(例えばプロジェクト型の業務)を通じ、社員と業務を行うことで、社会人としての様々な能力養成を目指す。	自己の職業適性や将来設計を考え、主体的な職業選択や高い職業意識を育成し、暗黙知から学修する能力を身に付ける。			◎		◎
	ボランティア活動	C-VLT102	実習	1	ボランティア・社会的活動を通じ、コミュニケーション能力向上、社会の在り方の理解の深化等により、自らの学びを高めていく。	社会の仕組みや社会の課題を理解・分析し、課題解決力高め、コミュニケーション・チームワーク・リーダーシップ等のスキルを実践的に修得する。		○	◎		◎
	アカデミック・ライティング	C-LNG101	実習	2	学術的・専門的な内容の英語文章を組み立て、適切な英語表現を用いて、外国人が適切に理解できる英語を記述するための学習を行う。	英語及び日本語の文法・資料・データ等を参照し活用し、適切な英語を用いた専門的文章を組み立て、適切な英語表現で英文を書くことができる。		◎	○		◎
	キャリア・Re-スタート	C-SEM201	実習	2	「他者との関わりを通してコミュニケーション力を高め、東京国際大学での大学生活をどう過ごすかを考える。自分の行動計画を立て、やるべきことを明確にする。	①積極的に自分の意見を伝えられる、②集団での自分の役割を理解し行動できる、③大学でできることを知る、④大学生活の行動計画を立てられる。				◎	◎
	地域の安全と警察	C-ORE215	講義	2	犯罪や事故などの危険から個人や社会を守るための行政政策について、警察行政を中心としながら、安全な公共空間設計行政などを学ぶ。	警察の現状と職務を理解し、社会の安全と安心を守る行政の役割を理解する。また、就職活動に必要な知識の習得、目的意識を明確化できる。	○	○	◎		
観光まちおこしワークショップ	観光まちおこしワークショップ入門	G-PBL104	PBL	2	地域活性化に必要な「観光を活用したまちおこしの基本」をフィールドワークやグループワークを通じて学修する。	1. 観光まちおこしの基本を理解、2. 川越の地域特性、歴史、観光資源を理解、3. 川越の課題を発見、4. 成果発表でチームワーク力を身につける。	○	○		◎	◎
	観光まちおこしワークショップ実践A	G-PBL101	PBL	2	大学・地域が一体となり、「まちおこし」を実施する上で重要となる知識・スキルをプロジェクト形式で学修する。	1. 地域の課題を把握し、2. まちおこしや地域活性化の方策を考え、3. アイデアを形にする力を養い、4. ホスピタリティマインドをもつ。		○	○	◎	◎
	観光まちおこしワークショップ実践B	G-PBL102	PBL	2	川越の魅力を見直し、外国人観光客へPRすることを体験するプロジェクト型授業で、情報発信の方法を学ぶ。	1. 川越の魅力・地元産品の特徴を効果的に発信、2. 外国人観光客のニーズを満たすリーフレット等をチームで制作できる、3. 外国人の視点をもとに制作物を完成させる。		○	○	◎	◎
	観光まちおこしワークショップ実践C	G-PBL103	PBL	2	「小江戸かわごえまちおこし」の企画立案を行い、課題解決思考能力及びコミュニケーション・ファシリテーションスキルをもつグローバル人材の育成を目指す。	1. 「小江戸まちおこし」の立案・提案能力、2. 地域の課題抽出と課題解決の思考能力、3. コミュニケーションやチームビルディングのスキルを習得。		○	○	◎	◎
	観光まちおこしプロジェクトA	G-PBL201	PBL	1	「大学生観光まちづくりコンテスト」に参加し、実践的な課題発見力、チームワーク力、プレゼンテーション力を修得する。	次の3能力を養う。(1)全国観光地の課題を発見、(2)課題解決のアイデアを協働学修で具体化、(3)それを提案書にまとめプレゼンを行う。				◎	◎
	観光まちおこしプロジェクトB	G-PBL202	PBL	1	実際の企業や組織・団体と連携し、川越市の観光課題を発見する力を養い、体験プロジェクトを通じて社会人の経験を積む。	次の3能力を養う。(1)川越市の地域活性化策を企業・組織・団体と作成、(2)川越市の魅力発信PR動画作成、(3)観光客向けガイドブック作成等企業と連携実施する。		○	◎	◎	◎

## 自由選択科目

## プロジェクト科目

観光まちおこしプロジェクトC	G-PBL203	PBL	1	観光をテーマに企業や自治体と連携し、実践的なまちづくり、地域づくりをプロジェクト形式で行う。	次の3能力を養う。(1)観光による地域づくりを実践する。(2)自分の意見を述べ議論する。(3)社会人基礎力を修得する。			○	◎	◎	◎	
留学プランニング (ASP Prep)	G-0AR105	実習	1	姉妹校 Willamette University の実施するASP参加希望者に、留学からの学修効果を高めるための準備を行う。	留学での学習・課外活動に取り組むときの心構え、学修方法、コミュニケーション・チームワークスキル等を修得できる。				◎	○	◎	
海外ゼミナールA	G-0AR201	PBL	4	現地の語学学習では、リスニング、スピーキング、リーディング、ライティングの能力を総合的に強化し、現地のフィールドトリップや地元住民との交流により、その国の文化、歴史、国民性などを深く知る。	外国語での実践的なコミュニケーション能力を高め、現地の文化・歴史・社会・政治等の価値事情に関する生きた知識を獲得し、相手国の総合的な理解を深める。	○			◎	○	◎	
海外ゼミナールB	G-0AR202	実習	2	現地の語学学習では、リスニング、スピーキング、リーディング、ライティングの能力を総合的に強化し、教室外での活動を通じ、その国の文化、歴史、国民性などに触れる。	外国語での実践的なコミュニケーション能力を高め、現地の文化・歴史・社会等の生きた知識を獲得し、相手国の総合的な理解に繋げる。	○			◎	○	◎	
特別授業A	G-0AR205	講義	2	海外の専門家が各自の専門分野のテーマに関して多様な角度から講義を行い、受講生の視野を広げ、思考力を高める。特別授業Aは、15回相当の授業である。	外国人教員からの指導を受け、グローバルなコミュニケーション能力を磨き、多角的な思考力・判断力を身につけ、自分の意見をまとめて発信できる。	○		◎		○		
特別授業B	G-0AR206	講義	4	海外の専門家が各自の専門分野のテーマに関して多様な角度から講義を行い、受講生の視野を広げ、思考力を高める。特別授業Bは、30回相当の授業である。	外国人教員からの指導を受け、グローバルなコミュニケーション能力を磨き、多角的な思考力・判断力を身につけ、自分の意見をまとめて発信できる。	◎		◎		○		
特別実習 I A	G-0AR103	実習	2	(1)指定強化クラブの活動に主体的・自律的に取り組み、(2)各専門の競技・実技等の技能・実力を鍛錬する過程で自らの実力を高める。	精神力・自己規律・他者を思いやる心などを養い、コミュニケーション力・チームワークスキル・リーダーシップ及び指導力等を修得する。			○		◎	○	
特別実習 I B	G-0AR104	実習	2	(1)指定強化クラブの活動に主体的・自律的に取り組み、(2)各専門の競技・実技等の技能・実力を鍛錬する過程で自らの実力を高める。	精神力・自己規律・他者を思いやる心などを養い、コミュニケーション力・チームワークスキル・リーダーシップ及び指導力等を修得する。			○		◎	◎	○
特別実習 II A	G-0AR203	実習	2	(1)指定強化クラブの活動に主体的・自律的に取り組み、(2)各専門の競技・実技等の技能・実力を鍛錬する過程で自らの実力を高める。	精神力・自己規律・他者を思いやる心などを養い、コミュニケーション力・チームワークスキル・リーダーシップ及び指導力等を修得する。			○		◎	◎	○
特別実習 II B	G-0AR204	実習	2	(1)指定強化クラブの活動に主体的・自律的に取り組み、(2)各専門の競技・実技等の技能・実力を鍛錬する過程で自らの実力を高める。	精神力・自己規律・他者を思いやる心などを養い、コミュニケーション力・チームワークスキル・リーダーシップ及び指導力等を修得する。			○		◎	◎	○
特別実習 III A	G-0AR301	実習	2	(1)指定強化クラブの活動に主体的・自律的に取り組み、(2)各専門の競技・実技等の技能・実力を鍛錬する過程で自らの実力を高める。	精神力・自己規律・他者を思いやる心などを養い、コミュニケーション力・チームワークスキル・リーダーシップ及び指導力等を修得する。				◎		◎	◎
特別実習 III B	G-0AR302	実習	2	(1)指定強化クラブの活動に主体的・自律的に取り組み、(2)各専門の競技・実技等の技能・実力を鍛錬する過程で自らの実力を高める。	精神力・自己規律・他者を思いやる心などを養い、コミュニケーション力・チームワークスキル・リーダーシップ及び指導力等を修得する。				◎		◎	◎
特別実習 IV A	G-0AR401	実習	2	(1)指定強化クラブの活動に主体的・自律的に取り組み、(2)各専門の競技・実技等の技能・実力を鍛錬する過程で自らの実力を高める。	精神力・自己規律・他者を思いやる心などを養い、コミュニケーション力・チームワークスキル・リーダーシップ及び指導力等を修得する。				◎		◎	◎
特別実習 IV B	G-0AR402	実習	2	(1)指定強化クラブの活動に主体的・自律的に取り組み、(2)各専門の競技・実技等の技能・実力を鍛錬する過程で自らの実力を高める。	精神力・自己規律・他者を思いやる心などを養い、コミュニケーション力・チームワークスキル・リーダーシップ及び指導力等を修得する。				◎		◎	◎
基礎科目特殊講義A	G-0AR101		2	特別な目的で、基礎科目分野での特別な授業を行った場合に単位化するための授業科目。15回相当分の科目。	授業の到達目標と達成を目指す能力等については、科目を開設することに案内する。							
基礎科目特殊講義B	G-0AR102		4	特別な目的で、基礎科目分野での特別な授業を行った場合に単位化するための授業科目。30回相当分の科目。	授業の到達目標と達成を目指す能力等については、科目を開設することに案内する。							

(注2) 「インターンシップ (体験型)」は、実習時間数に応じて、1～2単位を修得できる。

(注3) 「インターンシップ (実践学修型)」は、実習時間数に応じて、3単位以上を修得できる。

TLO 言語コミュニケーション学部 英語コミュニケーション学科 専門教育分野（1）

授業科目区分	授業科目名	科目コード／ナンバー	科目種別	単位	1. 科目の目的 授業科目で何を目的に学修し、どのような内容の理解を狙いつるか。	2. 科目の到達目標 授業での教育・学修を通じて学生がどのような学修成果の達成を目指し、何を到達目標とするか。	6つの目標：5つの基礎力と英語コミュニケーション学科のDPで目指すもの							
							①知識・理解	②思考・判断	③関心・意欲	④態度・規律	⑤技能・表現	⑥専門性と実践力・応用力		
							幅広い知識・教養、基礎的学修力・理解力	思考力・判断力、課題の発見・分析・解決力	汎用的能力向上、社会への関心、意欲の向上	自主性・積極性・やりぬく力、自己規律の修得	社会人能力：コミュニケーション、チームワーク等	グローバル人材にふさわしい専門性と実践力・応用力		
言語学／文学エリア	言語学入門	M-LNG206	200	講義	2	世界の言語、言語系統、言語の構造的特質、音声・音韻、言語と社会等の言語に関する知識を得る	言語に関する基本的知識を涵養し、言語に対する関心に基づき言語研究への動機づけを高める	◎	○	○				
	コミュニケーション学	M-SOC203	200	講義	2	コミュニケーションの仕組みを学ぶとともに、社会活動や情報技術との関係についても考察する	コミュニケーションの重要性を再認識し、自らのコミュニケーション能力の向上も向上させる	○	○	○		◎		◎
	英語学概論	M-LNG202	200	講義	4	歴史、音韻論、統語論、意味論、語用論などの観点から英語とはどのような言語なのかを学修する	言語学的原理を用いて英語という言語の体系的な知識を身につけ、上級の英語学研究の基礎を固める	◎	○					
	音声学	M-LNG205	200	講義	2	英語と日本語の音声比較と実際の調音を通して、音声学の基礎知識の理論と実践を身につけるための学修をする	英語と日本語音声の調音の仕方を理解し、英語音声学の基礎知識を身につけ、理論的に説明できる	◎	○	○	◎			◎
	英語文学 A	M-LIT202	200	講義	2	イギリス文学を概観し、代表的な作品を取り上げることでイギリス文学作品の特色を学修する	英文学作品の背後にある歴史、文化、時代背景を知り、英文学と英国についての知識を広げる	◎	○	○				
	英語文学 B	M-LIT203	200	講義	2	文学が開花した19世紀後半から自立した文学としての20世紀前半以降のアメリカ文学を学修する	代表的な作品の歴史、文化や時代背景を知り、アメリカ文学とアメリカそのものの理解を深める	◎	○	○				
	英語児童文学	M-LIT201	200	講義	2	世界中で広く愛読されてきた英米の児童文学作品を読み直し各作品の時代性と特色を学修する	児童文学作品を大人の観点から見直し、児童文学史上での役割と現代の児童文学の方向性を知る	◎	○	○				
	英語文学 C	M-LIT301	300	講義	2	家族を主なテーマとする英米作品を批評理論に基づいて分析し、各作家の文体にも着目して学修する	英米文学作品での聖家族に始まる家族関係の変遷を扱い、各作家が伝えたいことと表現手法を捉える	◎	○	◎				
意味論	M-LNG302	300	講義	2	主に日本語と英語を対象に、語、句、文等の客観的、慣習的、一般的な意味の記述の仕方を学修する	意味論における基本的な概念や考え方を理解・修得し、言語が持つ機能について理解を深める	◎	◎	○					
言語学／文学エリア	社会言語学	M-LNG318	300	講義	4	地理、階級、人種・民族、性、年齢・世代等の社会の様々な観点から、言語の多様性と機能を学ぶとともに、言語接触、多言語主義、言語政策、言語計画等の諸問題に関する基本的な知識と概念を学ぶ	ミクロ社会言語学とマクロ社会言語学の学問領域を概観し、身近な事象と言語の関連性、諸言語とを政治経済の動的な関係性を実証的に捉え、理解する	◎	○	◎		○		
	比較文学	M-LIT303	300	講義	2	文学作品の翻訳や翻案を原作と比較しながら、言語文化の異なる人々との相互理解について学修する	感性を磨き、多様な言語表現の面白さを発見するとともに分析的にとらえる視点の獲得ができる	◎	◎			○		
	外国語研究	M-LNG305	300	講義	2	外国語と日本語、外国語と他の外国語を多様な観点から比較することにより、言語間の類似点と相違点を学修する	日本語との比較・英語以外の言語と英語の比較等を通して、様々な言語が持つ言語的特徴を分析的に捉えることができる	◎	◎					○

TLO 言語コミュニケーション学部 英語コミュニケーション学科 専門教育分野（2）

授業科目区分	授業科目名	科目コード／ナンバー	科目種別	単位	1. 科目の目的 授業科目で何を目的に学修し、どのような内容の理解を狙いつるか。	2. 科目の到達目標 授業での教育・学修を通じて学生がどのような学修成果の達成を目指し、何を到達目標とするか。	6つの目標：5つの基礎力と英語コミュニケーション学科のDPで目指すもの							
							①知識・理解	②思考・判断	③関心・意欲	④態度・規律	⑤技能・表現	⑥専門性と実践力・応用力		
							幅広い知識・教養、基礎的学修力・理解力	思考力・判断力、課題の発見・分析・解決力	汎用的能力向上、社会への関心、意欲の向上	自主性・積極性・やりぬく力、自己規律の修得	社会人能力：コミュニケーション、チームワーク等	グローバル人材にふさわしい専門性と実践力・応用力		
グローバル・スタディーズ	異文化間コミュニケーション	M-SOC201	200	講義	2	異文化間コミュニケーションを阻害する要因を明らかにし、文化的摩擦の背景を学修する	日常的な異文化を取り上げることで、いかに物事を複眼的で多角的に「考える」かの視点を修得する	○	○	○		◎		◎
	英語通訳法入門	M-ENG201	200	実習	4	1分以内の時事英語ニュースを使用して逐次通訳スキルを理解し、身につけるための学習を行う	予め与えられた内容を単文区切りで練習を重ね、1本のニュースを英日/日英で通訳できる	◎	◎	○	○	○		◎
	英語通訳法	M-ENG301	300	実習	4	プレゼンテーションやスピーチを使用して逐次通訳スキルを理解し、身につけるための学習を行う	スピーチを聞いて、理解した内容を整理しながらメモを取り、日本語/英語で表現できる	◎	◎	○	◎	○		◎
	Current Topics	M-SOC309	300	講義	4	To improve listening skills and discussion strategies and to gain knowledge of current events	To develop critical thinking skills and to understand/discuss current issues and national/international news events	◎	◎	◎	◎	◎		◎
	Cross-Cultural Communication	M-SOC401	400	講義	2	Discussing the contemporary social issues in Japan and identifying what Japaneseness is all about	By mingling with JSP / E-Track students, broader perspectives should be nurtured with regard to intercultural communication.	○	○	○	○	◎		◎
	地域と文化	M-SOC205	200	講義	2	地域の文化を発見・発信していく上でどのようなアプローチが可能であるのかを実践的に学ぶ	地域が持つ固有の歴史と文化を知り、自らの専門領域や将来の生活の中で役立てる方法を修得する	◎	○	◎		○		○
	日英報道研究	M-MED318	300	講義	2	日本国内のマスコミの視点からだけでなく、海外のマスコミの視点に立って報道を理解するための学修を行う	英米のマスコミ報道の分析を通して、世界的情勢をより広い視点に立ち、客観的に把握する力を養う	○	◎	◎				◎
	アメリカ研究	M-ARS203	200	講義	4	アメリカ社会の諸相を、特に社会学の立場から分析し、アメリカの多様性を捉える「視座」を養うための学修を行う	アメリカの実像と虚像の部分を追及し、アメリカを鏡として日本の国民性やあり方も修得する	○	○	○		◎		◎
	イギリス研究	M-ARS205	200	講義	2	イギリスの社会、文化、歴史を中心に研究し、イギリスらしさとは何かを理解するための学修を行う	イギリスの社会、文化、歴史などを研究し、国の成り立ちや世界に対する影響について理解する	◎	○	○				◎
	カナダ研究	M-ARS207	200	講義	2	To learn many aspects of Canada such as history, geography, culture, education, and language policy	To become familiar with historical, cultural, linguistic, governmental, and societal facets of Canada	◎	◎	○	○	○		○
	アジア研究	M-ARS202	200	講義	2	近年の発達が目覚ましいアジア諸国の歴史や文化、教育制度、主要産業の動向を学修する	アジア諸国の歴史と現在の発展状況を深く理解するとともに日本との関係性についても適切に考察する	◎	○	○				◎

**TLO 言語コミュニケーション学部 英語コミュニケーション学科 専門教育分野（3）**

授業科目区分	授業科目名	科目コード／ナンバー	科目種別	単位	1. 科目の目的 授業科目で何を目的に学修し、どのような内容の理解を狙いつけるか。	2. 科目の到達目標 授業での教育・学修を通じて学生がどのような学修成果の達成を目指し、何を到達目標とするか。	6つの目標：5つの基礎力と英語コミュニケーション学科のDPで目指すもの					
							①知識・理解	②思考・判断	③関心・意欲	④態度・規律	⑤技能・表現	⑥専門性と実践力・応用力
							幅広い知識・教養、基礎的学修力・理解力	思考力・判断力、課題の発見・分析・解決力	汎用的能力向上、社会への関心、意欲の向上	自主性・積極性・やりぬく力、自己規律の修得	社会人能力：コミュニケーション、チームワーク等	グローバル人材にふさわしい専門性と実践力・応用力
英語教育	学校インターンシップ	M-EDU201	200	講義	2	学校教育の現場での学修支援活動を通じて学校の現実を知り、教育のあり方についての理解を深めるための学修を行う	◎	○	○	◎	○	○
	第二言語習得研究	M-LNG314	300	講義	2	第二言語習得研究はどのような学問分野で、どのような研究が行われてきたのかを学修する	○	◎				○
	英語視聴覚教育	M-EDU301	300	講義	2	視聴覚教材の効果を理解し、教材を作成、評価し、視聴覚教材を使って英語を教える能力を高めるための学修を行う		◎	◎	◎	◎	○
	SLA & Education	M-LNG301	300	講義	2	To discuss key issues in current second language acquisition (SLA) research and theory	○	◎				◎

**TLO 言語コミュニケーション学部 英語コミュニケーション学科 専門教育分野（4）**

授業科目区分	授業科目名	科目コード／ナンバー	科目種別	単位	1. 科目の目的 授業科目で何を目的に学修し、どのような内容の理解を狙いつけるか。	2. 科目の到達目標 授業での教育・学修を通じて学生がどのような学修成果の達成を目指し、何を到達目標とするか。	6つの目標：5つの基礎力と英語コミュニケーション学科のDPで目指すもの					
							①知識・理解	②思考・判断	③関心・意欲	④態度・規律	⑤技能・表現	⑥専門性と実践力・応用力
							幅広い知識・教養、基礎的学修力・理解力	思考力・判断力、課題の発見・分析・解決力	汎用的能力向上、社会への関心、意欲の向上	自主性・積極性・やりぬく力、自己規律の修得	社会人能力：コミュニケーション、チームワーク等	グローバル人材にふさわしい専門性と実践力・応用力
英語ビジネス	ホスピタリティ論	M-TRS206	200	講義	2	現代の日本社会における「ホスピタリティ」の必要性和重要性を理解し、将来の仕事につなげるための学修を行う	○	○			◎	
	観光ガイド通訳	M-TRS201	200	実習	2	通訳案内士試験を視野にいれ、観光ガイドに必要な日本の知識と英語力を身につけるための学習を行う	◎	○	◎	○	◎	◎
	Business Communication	M-CME301	300	講義	2	ビジネスの現場で役立つ英語表現を学ぶとともに、リスニングやプレゼンテーション力も養うための学修を行う	◎	◎	○	○	◎	◎
	国際秘書実務	C-CME301	300	講義	4	コミュニケーションの本質を理解し、グローバル社会におけるビジネスの基礎能力を習得するための学修を行う	○		◎		◎	◎
	English for Tourism	M-TRS301	300	講義	2	To gain English skills necessary for the tourism industry and hospitality	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	観光ガイド実習	M-TRS303	300	実習	2	歴史資産の多い川越をテーマに日本の歴史、文化を学び、観光ガイドという仕事についても学ぶ	○	○	◎	◎	○	◎
	Modern Economics	M-ECN301	300	講義	2	To facilitate students to understand problems of modern global economy and to analyze them	○	◎	○			◎

TLO 言語コミュニケーション学部 英語コミュニケーション学科 基礎教育分野（言語スキル科目）

授業科目区分	授業科目名	科目コード／ナンバー		科目種別	単位	1. 科目の目的 授業科目で何を目的に学修し、どのような内容の理解を狙いつけるか。	2. 科目の到達目標 授業での教育・学修を通じて学生がどのような学修成果の達成を目指し、何を到達目標とするか。	6つの目標：5つの基礎力と英語コミュニケーション学科のDPで目指すもの					
								①知識・理解	②思考・判断	③関心・意欲	④態度・規律	⑤技能・表現	⑥専門性と実践力・応用力
								幅広い知識・教養、基礎的学修力・理解力	思考力・判断力、課題の発見・分析・解決力	汎用的能力向上、社会への関心、意欲の向上	自主性・積極性・やりぬく力、自己規律の修得	社会人能力：コミュニケーション、チームワーク等	グローバル人材にふさわしい専門性と実践力・応用力
言語スキル科目	Communication Basic I	L-ENG107	100	実習	2	To improve English listening and speaking skills through focused practice in conversation and discussion strategies.	To understand English speakers from multiple countries and to communicate effectively, with comfort and accuracy.	○	○	○	○	◎	◎
	Communication Basic II	L-ENG108	100	実習	2	To improve English listening and speaking skills through focused practice in conversation and discussion strategies.	To understand English speakers from multiple countries and to communicate effectively, with comfort and accuracy.	○	○	○	○	◎	◎
	English Comprehension I	L-ENG112	100	実習	2	To build basic English knowledge for comprehending beginner level narratives and expository texts.	To provide students the foundations for increased reading comprehension and speed of reading.	○	○	○	○	◎	◎
	English Comprehension II	L-ENG113	100	実習	2	To build basic English knowledge for comprehending beginner level narratives and expository texts.	To provide students the foundations for increased reading comprehension and speed of reading.	○	○	○	○	◎	◎
	Basic Speaking I	L-ENG128	100	実習	1	To develop basic oral communication skills for everyday situations and the academic classroom setting.	By effectively working in pairs and groups, to enable students to speak and prepare for presentation.	○	○	○	○	◎	◎
	Basic Speaking II	L-ENG129	100	実習	1	To develop basic oral communication skills for everyday situations and the academic classroom setting.	By effectively working in pairs and groups, to enable students to speak and prepare for presentation.	○	○	○	○	◎	◎
	Basic Writing I	L-ENG130	100	実習	1	To improve students' writing ability by introducing parts of speech and sentence structures.	To understand English speakers from multiple countries and to communicate effectively, with comfort and accuracy.	○	○	○	○	◎	◎
	Basic Writing II	L-ENG131	100	実習	1	To improve students' writing ability by introducing parts of speech and sentence structures.	To understand English speakers from multiple countries and to communicate effectively, with comfort and accuracy.	○	○	○	○	◎	◎
	English Project Workshop A	L-ENG114	100	実習	2	To improve their English language skills through a series of projects that provide meaningful practice	To work in small groups to create and present the projects students are assigned to and build their confidence	○	○	○	○	◎	◎
	Communication Core I	L-ENG219	200	実習	2	To expand understanding of written English by moving from the sentence level through the paragraph and into the essay.	To recognize and apply correct grammatical forms, as well as their correct production in writing.	○	○	○	○	◎	◎
	Communication Core II	L-ENG220	200	実習	2	To expand understanding of written English by moving from the sentence level through the paragraph and into the essay.	To recognize and apply correct grammatical forms, as well as their correct production in writing.	○	○	○	○	◎	◎
	English Production I	L-ENG221	200	実習	2	To obtain techniques for listening and improve speaking ability.	To listen and understand native speakers of English and communicate effectively.	○	○	○	○	◎	◎
	English Production II	L-ENG222	200	実習	2	To obtain techniques for listening and improve speaking ability.	To listen and understand native speakers of English and communicate effectively.	○	○	○	○	◎	◎
	Advanced Speaking and Listening	L-ENG211	200	実習	1	To teach students key listening and speaking skills for academic situations.	To be able to effectively communicate in a business-type setting.	◎	○	○	○	◎	
	Advanced Speaking and Listening	L-ENG212	200	実習	1	To use the discourse skills necessary to actively participate in small group discussions focused on academic topics.	To be confident and competent to present as individuals and in groups.	◎	○	○	○	◎	
	Advanced Speaking and Listening	L-ENG213	200	実習	1	To teach students key listening and speaking skills for business situations.	To be able to effectively communicate in a business-type setting.	◎	○	○	○	◎	
	Advanced Reading and Writing A	L-ENG205	200	実習	1	To strengthen general reading, vocabulary building and writing skills.	To expose to various reading strategies such as scanning, skimming, rapid reading, intensive reading and extensive reading.	◎	○	○	○	◎	
	Advanced Reading and Writing B	L-ENG206	200	実習	1	To build reading and writing fluency while studying a single academic topic.	To learn how to analyze written texts, and how to apply this knowledge in longer writing tasks.	◎	○	○	○	◎	
	Advanced Reading and Writing C	L-ENG207	200	実習	1	To teach students key reading and writing skills for business situations.	To be able to effectively communicate in a business-type environment using email and reading business reports.	◎	○	○	○	◎	
	Communicative Grammar	L-ENG109	100	実習	2	英語の効果的なコミュニケーション能力を支える英文法の基礎を学ぶ	英文法の基礎を固め、4技能を駆使した練習により英語によるコミュニケーション力をつける	◎	○	○	○	○	